

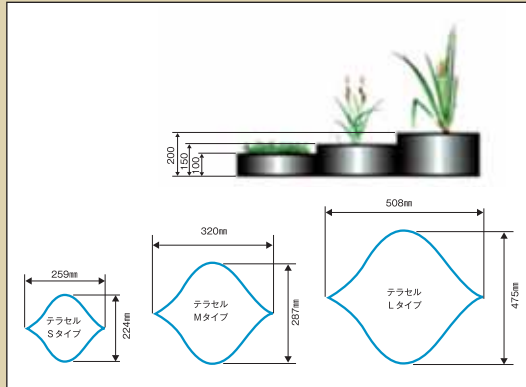
テラセル多自然型河川工法

—覆土による親水護岸の保護・緑化技術—

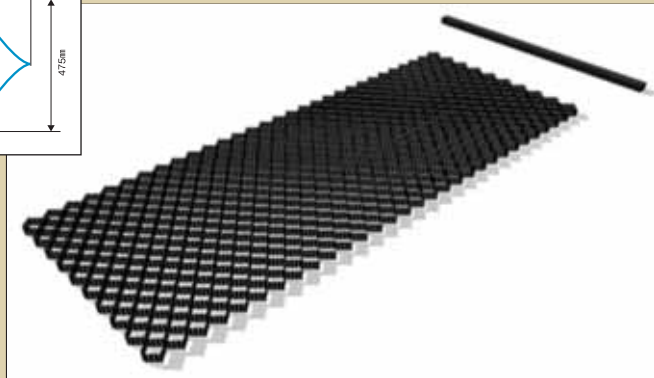
テラセル多自然型工法は、コンクリート護岸の上にハニカム状の土壌安定枠を設置することで、安定した植生護岸を形成させる工法である。河川環境保全や緑化による CO₂ 対策に効果的である。



テラセル・セルサイズ比較図



テラセル・展開イメージ図



施工断面図



施工手順

1. テラセル展開・施設



2. 碎石充填



3. 覆土



4. 完了



テラセルとは……
高密度ポリエチレン樹脂（HDPE）をハニカム状にした
土壌安定枠。本体を広げ、枠内に土や碎石を充填するだけ
で、のり面保護、路面安定、重力式擁壁に活用できる。

【資料提供】
株式会社 日本ランテック
東京都新宿区新宿 1-6-8 新宿鈴木ビル9F
TEL:03-5368-4311 FAX:03-5368-4312
<http://www.j-lantec.co.jp>